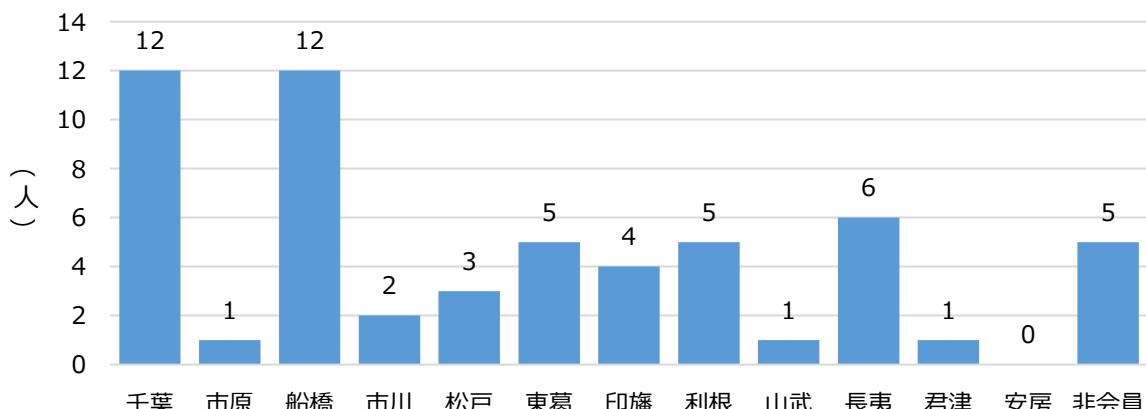


令和7年度 第2回 医療安全担当者中央交流会 アンケート

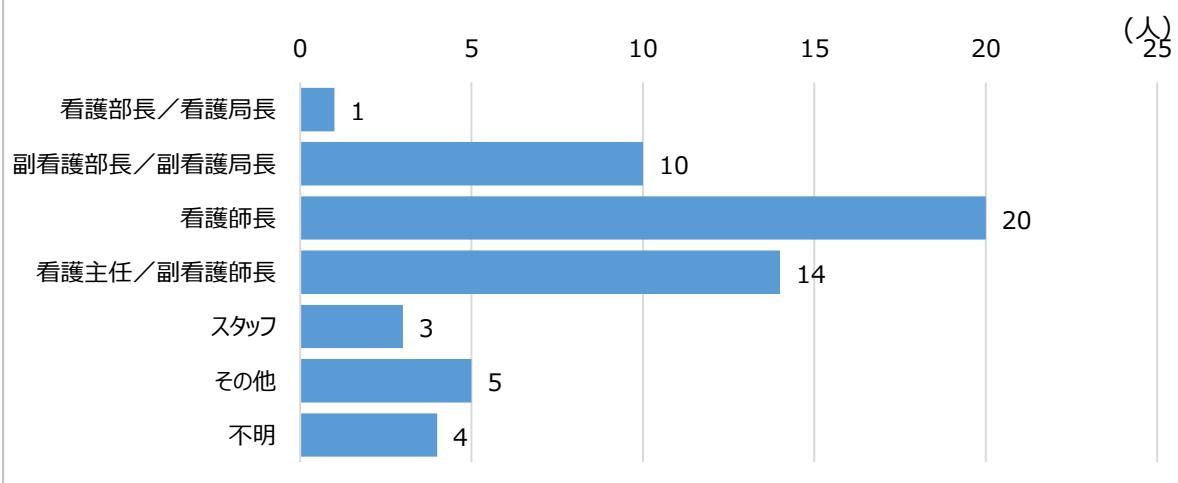
- 参加者 57名（申込者 65人、欠席者 9人、当日参加者 1名）
- アンケート回答者 47名（回答率 82.5%）

I. 参加者について (n=57)

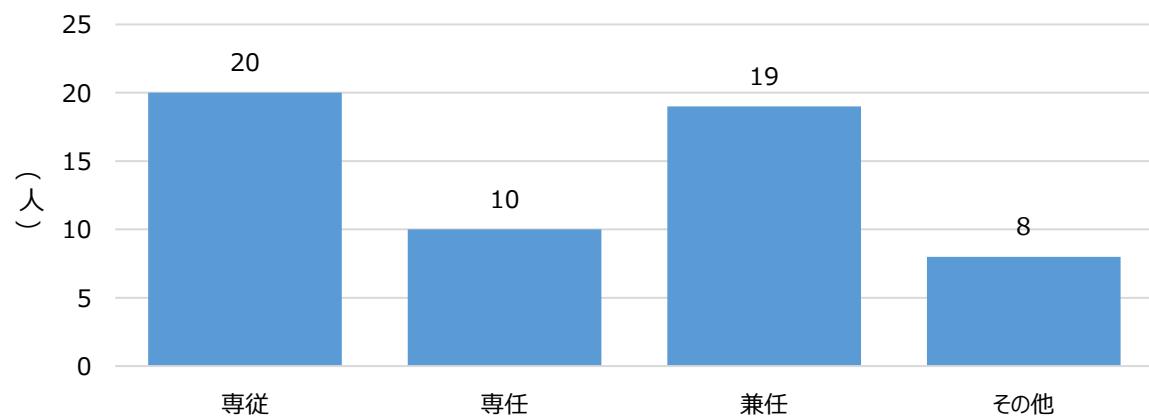
1.地区別参加者数 (n=57)



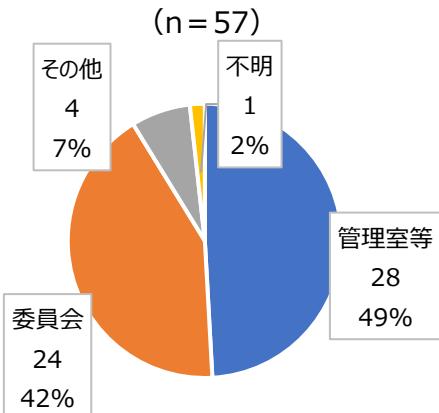
2.参加者の職位 (n=57)



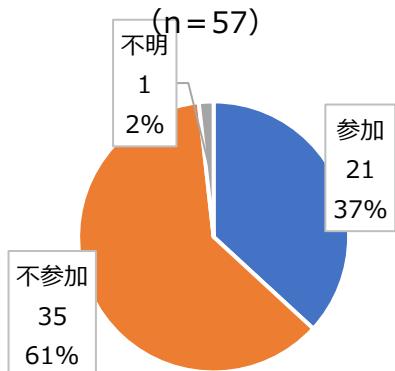
3.参加者の医療安全の職務 (n=57)



4. 参加者の医療安全に関わる所属先 (n=57)

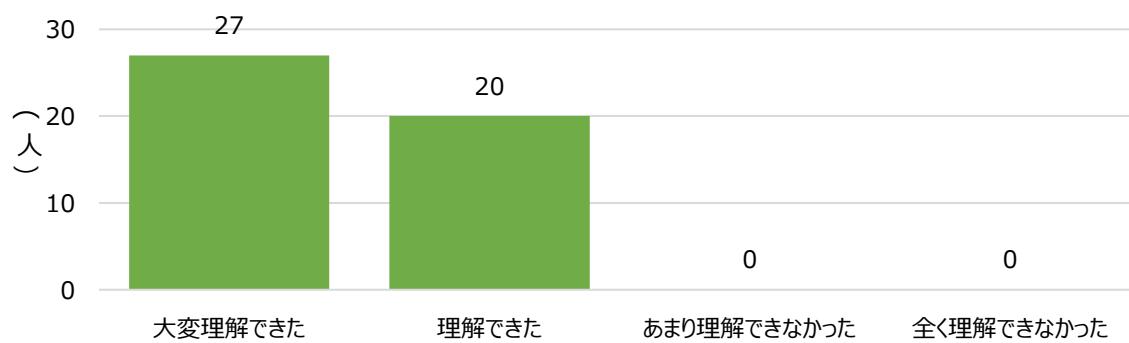


5. 第1回中央交流会の出席 (n=57)

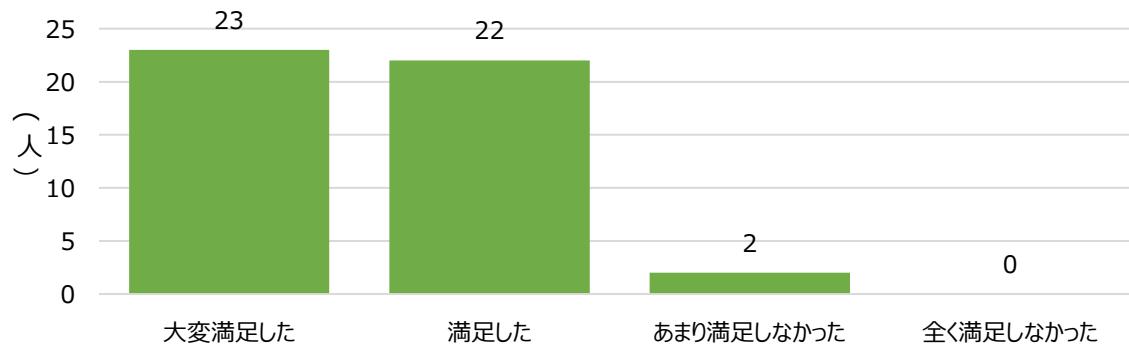


II. 講演について

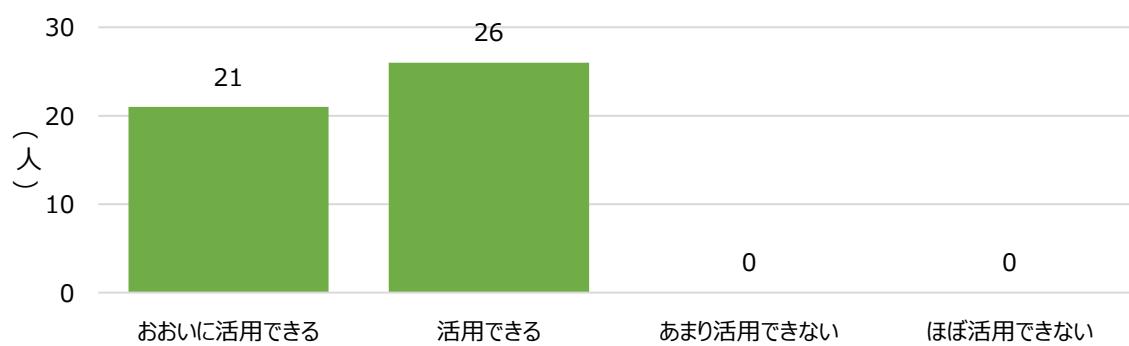
1. 講演の内容の理解度 (n=47)



2. 講義の満足度 (n=47)



3. 講義を受けて活かせるることはありましたか (n=47)



4. 講義についてご意見・ご感想

【研修内容および医療事故調査・制支援センターに対する理解・評価】

- 1) 知らない事が多かったので、学びになりました
- 2) とても分かりやすくよかったです。ありがとうございました。支援センターの活動がわかりました。
- 3) とてもわかりやすかったです。日頃から警鐘や提言を現場に届けていますが、周知の確認について考える機会となりました。
- 4) 事故調が身边に感じられました。
- 5) 医療事故調査支援センターの活動や関わり方がとてもよくわかり、以前より身边に感じることが出来るようになった。
- 6) 事故調査制度のおおまかな流れがわかった。どのように警鐘や提言が出されているかもわかった。思っていたより他職種ではない機関であり、それは驚いた。しかし、必要時は様々な学会から意見をもらい公平に調査が行われており安心感に繋がった。
- 7) センターの役割を知ることができ、大変有意義な講義を拝聴できました。特に「予期性」については私も判断に迷うところであったので、即現場活動に活かそうと思います。ありがとうございました。
- 8) インスリン専用注射器を知らない看護師がまだまだいること。同じグループ施設にも知らなかった看護師がいたという報告があった。薬剤アレルギーは抗生素や吐き気止め、内分泌療法薬剤でも報告があった。常に早期発見、治療ができる体制に改善した。予期の説明も良かった。
- 9) 具体的な取り組みや支援を聞くことができ、必要な事案においては積極的に活用させていただけたと感じた。
- 10) 医療事故調査支援センターの活動内容や調査にあたり、解剖等含め、安全管理者としての課題が明確になりました。近隣施設の医療安全管理者とも交流できた事で参考になる事もありました。このような企画をして頂き、感謝しています。ありがとうございました。
- 11) 3カ所の病院で医療安全管理者として、それぞれ外部事故調査を行い、報告書を提出しました。受け付けてくださる看護師さんには、随分お世話になりました。厚労省や医師から安全調査機構の話はたくさんきましたが、看護職の方の話は初めてで新鮮でした。ありがとうございました。
- 12) 事故調という言葉に不安を抱く施設もあるということ。実際に関わると、違うことが分かるのですが。残念です。

【医療事故調査・支援センターに対する認識の変化および実務的有用性】

- 13) 医療事故調査制度の現状と課題について詳しく学ぶことができた。ホームページに公開している動画集や電話相談等知らないことが多いすぎた。今後は大いに活用し、当院のスタッフにも医療安全について興味を持ってもらいたい。
- 14) 医療事故調査・支援センターの存在は知っていましたが自院での教育・研修で活用できることが。判断に迷った時に相談できる存在であることを知り医療安全に関して平時有事とも活用することを学びました。また日々院内で医療安全活動をする上で、センターの存在が支えであり、安心だと感じました。
- 15) 事故調査対象に該当するか、いつも迷うことが多かったため、相談すればよいことがわかり、心が軽くなりました。動画も医療安全の医師と一緒に観ようと思います。ありがとうございました。
- 16) 事故調査委員会は関わりたくないもの、関わってはならないものだと思い込んでいました。今回の研修を受講し、考え方方が 180 度変わりました。

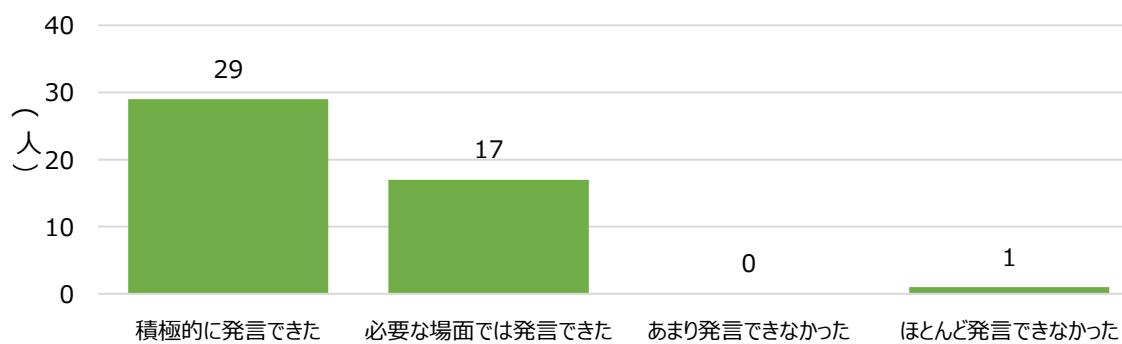
17) 医療事故調査・支援センターについて、医療事故時に報告するところと捉え、あまり良い印象をもっていませんでした。今回、業務内容を聞き、積極的に報告や相談したいと思いました。動画等研修で利用もできそうです。大変かと思いますが、患者さんのために、今後ともよろしくお願ひしたいです

【研修資料・構成への意見および要望】

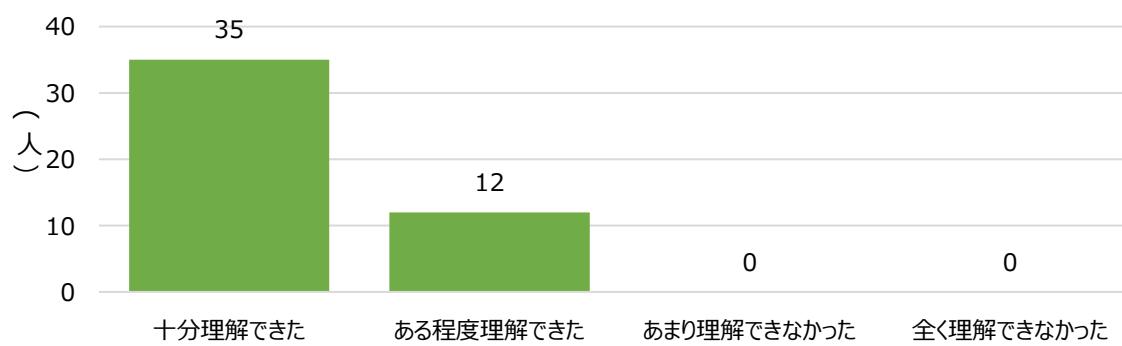
- 18) 資料がデータが多かったので、白黒の資料だと分かりづらかったです。医療安全調査機構支援センターのことがわかって良かったです
- 19) 医療事故調査制度の現状についてはよく理解できた。再発防止策の検討方法や研修資料活用方法はわかった。院内の調査でどこまで明らかにしてほしいのか、病院の事故調査における課題や医療者の説明における課題について講義内容に入れてほしかった。

III. グループワークについて

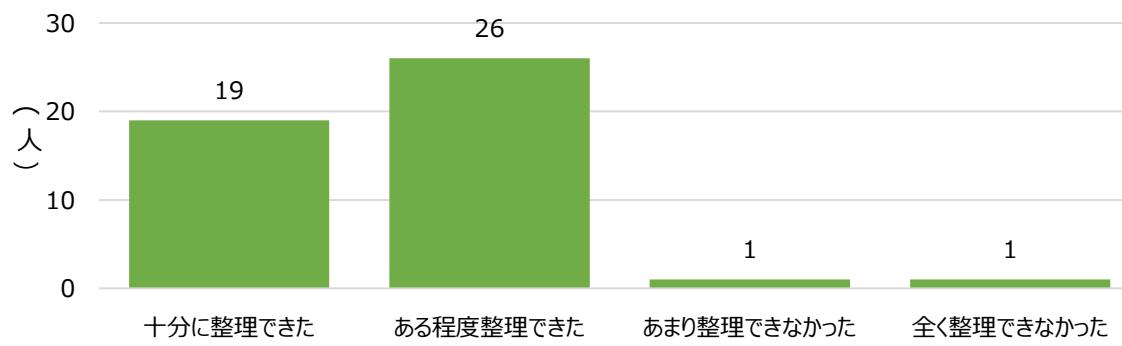
1. グループワークで自分の意見を発言できたか (n=47)



2. グループワークで他者の意見を聞き理解できたか (n=47)



3. グループワークを通じて自分の考えを整理できたか (n=47)



4. グループワークについて、ご意見・ご感想

【他施設との情報共有・学びの機会】

- 1) いろいろな病院の内情をきけたり、参考になる意見もあり、自分も頑張っていこうと思います。
- 2) 色々な施設の方々の現状を知ることができたり、疑問に思っている事を教えていただける大変ありがたい機会であったと思います。
- 3) 他施設の活動内容を聞くことができて良かったです
- 4) 他施設の現状など知ることができて良かった。繋がることがができることができたら、さらに有効なグループワークとなるかと、思います。
- 5) 同じ医療安全に関わる皆さんのお話を直接聞く事で、今後の活動の参考になった。1人じゃないと思うことが出来た。
- 6) 病床数や職場状況が類似施設の管理者の意見が聞けてよかったです。
- 7) 大きい規模の病院であれ、当院のような中規模の病院でも、医療安全に関するスタッフの理解度は人それぞれである。少しでも多くのスタッフの理解が得られる様な活動が必須であり、医療事故が起きた時に積極的に皆で話し合うこと（ディスカッション）が重要な事を改めて語り合うことができた。

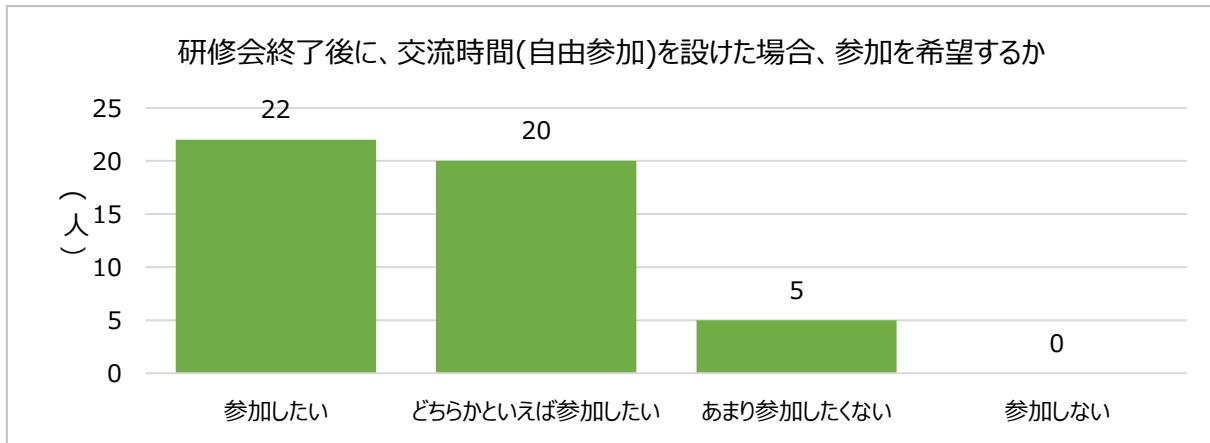
【同じ立場・役割の参加者との共感・相互承認】

- 8) 医療安全管理者として、葛藤や問題として日々感じていることが、他院でも同じことに同意が得られ、共感できる機会にとても充実感がありました。研修後は、自院での安全活動をまた頑張ろうという気持ちになりました。
- 9) 医療安全兼務チームであり、同じ悩みや思いをもっており共感できた。兼務者としての役割を獲得している人の話を聞いてとても参考になった。
- 10) 経験年数が高い方が多かったので、お互い共有して、共感し合い、質問などしながらお互いを承認できる場となりました。
- 11) 所属背景は違えど、同じ役割を担っている仲間とのディスカッションは、多くの学びが得られました。また自身を振り返る機会にもなりました。開催については皆さまのご尽力が必要となります、次年度も継続していただけますと助かります。
- 12) 同じような役割の人との集まりだったので共感、共有しやすかった
- 13) 同じ役割の方のグループだったので、具体的に意見交換でき、ネットワークになりそうだった。いたいた機会を活用します。ありがとうございました。
- 14) 今回は役割に応じたグループ構成であったため、大変有意義な時間となりました。
- 15) 同じ立場の方と意見交換ができ、とても有意義だったが、課題解決までは至らず、少し残念でした。

【グループ構成・討議の進め方に関する評価と要望】

- 16) 施設の規模が違いすぎて、医療安全体制が整っていない施設の苦労話で終わってしまった。グループワークの際は同じ施設規模にしていただいた方が課題の共有や解決に向けて有効な討議ができると思うので考慮していただきたい。
- 17) 4人で少ないと感じたが時間があり、意見がまとめやすかった。パソコンはマウスがあると良いと感じた。
- 18) 時間が短かった。他施設の活動を知り、意見交換し、交流する時間をもう少しほしかったです。
- 19) 特にありませんが、もっと時間があればさらに、よかったです。

IV. 交流会についての調査



V. 自由記述

【研修内容・医療事故調査制度に対する理解および評価】

- 1) いつも、看護の向上の為、いろいろな研修を計画していただき、ありがとうございます。
- 2) 貴重な機会をありがとうございました。
- 3) 事故調に報告しても時間がかかることを知ることができて良かった。
- 4) 事故調について知ることができました。動画を見ました。活用します。
- 5) とても有意義な研修でした。有料でも受講したい内容でした。

【他施設との交流機会・意見交換に関する要望】

- 6) 他のグループの方とも、交流出来る場が欲しかったです。普段、患者さま搬送等でお世話になっている病院や近隣病院と、時間がなくお話し出来るタイミングがとれず、残念でした。グループ分けの配置図の座席も決めてしまい、病院名・氏名も書かれていると良いと感じました。
- 7) 看護協会研修参加する方々の施設は様々であり、普段自己が抱えている問題等やわからなかった問題等を共有、情報を得ることができる為、機会をつくって頂けると嬉しいです。
- 8) 今回のような研修はとても有意義であった。他病院との交流の場となった。今後の希望としては、各施設の事例をもとにディスカッションする機会が必要であると思う。批判するのではなく事例を共有し、医療安全について考える機会が欲しいと感じた。
- 9) 研修修了後の交流会は、グループワークのような枠組みがないため、参加しづらいと思いました。自身の積極性の問題かもしれません。すみません。
- 10) 自由に交流できる時間に関して、ある程度テーマを決めたり、事前に相談したいことをアンケートで確認するなど意味のある交流会にしてほしい。

【開催時間・方法に関する要望】

- 11) 時間的余裕がない
- 12) 時間が短いです。1日研修だとありがとうございます。
- 13) 研修後の交流をもうける場合は午前中から研修を始め、14時以降にもうけた方が、午後職場に戻る事もなく、遠方の方も少しだらと参加してくれるのではないか。
- 14) 遠方(また交通機関電車本数が少ない)なので、リモート、ライブ配信参加が可能であればお願いしたい。13時開始 16時終了が可能なら お願いしたい。